

北陸新幹線の建設促進に関する

要 望 書

平成20年7月

北 信 越 市 長 会

北陸新幹線の建設促進に関する要望について

日頃、北陸新幹線の建設促進につきまして、格別のご理解を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、北陸新幹線の建設は、沿線住民の長年の悲願であり、過日、北信越地域68市で構成する当会は、第152回北信越市長会総会で次のとおり「北陸新幹線の建設促進に関する決議」を満場一致で採択いたしました。

つきましては、北陸新幹線の全線フル規格による整備が一日も早く実現されますよう、特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年7月14日

北信越市長会 会長

金沢市長 山 出 保



北陸新幹線の建設促進に関する決議

北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や国土の均衡ある発展に不可欠の国家プロジェクトであり、北信越地域の飛躍的な発展を図るうえで大きな効果をもたらすものである。

さらに、東海道新幹線の代替補完ルートとしても重要な役割を担うとともに、経済波及効果や需要予測、収支改善効果は極めて大きいことが明らかとなっている。

北陸新幹線については、長野・白山総合車両基地間が平成26年度末のフル規格による完成を目指し、また福井駅部についても、平成20年度末の完成を目指して整備が進められているところである。

しかしながら、依然として大阪までの整備方針は不明確であり、未着工区間の取り扱いや建設財源の安定的確保など多くの課題が残されている。

については、北信越地域住民の長年にわたる切実な願いに応え、北陸新幹線の全線フル規格による整備が一日も早く実現されるよう、次の事項について強く要望する。

記

- 1 長野から白山総合車両基地まで、及び福井駅部の早期完成を図るとともに、一日も早くスキームの見直しを行い、敦賀までの工事実施計画の一括認可及び早期整備を図ること。

- 2 大阪までの整備方針を明確にし、早期に全線整備を図ること。
- 3 都市計画事業との整合性を図るため、小松駅整備事業について早急に着手すること。また、加賀温泉駅、芦原温泉駅、南越駅など敦賀駅までの駅整備事業について、調査等を推進すること。
- 4 効率的・計画的な事業推進のため、事業予定地の取得等に関し、財政的支援策を講じること。
- 5 公共事業費の重点配分などにより、安定的な事業の実施が可能となる建設財源の確保を図ること。また、地域負担については、適切な財源措置を講じること。
- 6 経営分離後の並行在来線の経営が成り立つよう、事業用資産の移管に伴う財政支援など支援策の強化を図ること。

以上、決議する。

平成20年5月15日

第152回 北信越市長会総会

北 信 越 市 長 会

◎ 新潟県

新潟市、長岡市、上越市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市
加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市
五泉市、佐渡市、阿賀野市、魚沼市、南魚沼市、胎内市

◎ 富山県

富山市、高岡市、射水市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市
砺波市、小矢部市、南砺市

◎ 石川県

金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市
白山市、かほく市、能美市

◎ 福井県

福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市
坂井市、越前市

◎ 長野県

長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市
小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市
塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市

(以上 68市)